

農林水産省 平成27年度省庁別財務書類の概要

省庁別財務書類について

- 作成目的  
一般会計及び特別会計を合算した農林水産省の財務状況を開示。
- 作成方法  
「省庁別財務書類及び特別会計財務書類の作成指針」に基づき作成(省庁内部における取引等を相殺消去)。
- 各財務書類の表す財務情報  
(貸借対照表)  
資産及び負債の状況を開示。  
(業務費用計算書)  
本年度に発生した費用の状況を開示。  
(資産・負債差額増減計算書)  
貸借対照表の前年度末資産・負債差額と本年度末資産・負債差額の増減を要因別に開示。  
(区分別収支計算書)  
歳入歳出決算の財政資金の流れを区分別に開示。

農林水産省の業務等の概要

- 所掌する業務の概要  
食料の安定供給の確保、農林水産業の発展、農林漁業者の福祉の増進、農山漁村及び中山間地域等の振興、農業の多面にわたる機能の発揮、森林の保続培養及び森林生産力の増進並びに水産資源の適切な保存及び管理を図ること。
- 定員数(平成27年度予算定員) 22,000人
- 歳入歳出決算の概要  
歳入決算額 1兆9,498億円  
歳出決算額 4兆3,428億円

参考情報

公債関連情報(仮定計算により算定)  
公債発行対象経費及び歳出決算額の累計額等を基礎として配分される本年度末公債残高60兆8,431億円、本年度公債発行額1兆7,034億円、本年度利払費6,030億円

貸借対照表

(単位:十億円)

前年度	27年度	増減	前年度	27年度	増減		
<b>&lt; 資産の部 &gt;</b>			<b>&lt; 負債の部 &gt;</b>				
現金・預金	409	292	△117	未払金等	37	10	△27
たな卸資産	94	87	△6	支払備金	5	4	△1
未収金等	237	188	△49	未経過(再)保険料	15	10	△4
貸付米	163	152	△10	賞与引当金	11	11	0
貸付金	62	53	△9	政府短期証券	156	115	△41
貸倒引当金	△0	△0	0	借入金	1,309	1,298	△10
有形固定資産	11,525	11,722	197	(独)農業者年金基金の借入金	406	396	△10
国有財産(公共用財産除く)	4,182	4,371	188	償還に係る負担金			
公共用財産	7,333	7,341	8	退職給付引当金	402	389	△13
物品	9	9	0	その他の負債	7	7	△0
無形固定資産	2	2	△0	<b>負債合計</b>	<b>2,354</b>	<b>2,245</b>	<b>△109</b>
出資金	2,895	2,957	62	<b>&lt; 資産・負債差額の部 &gt;</b>			
その他の資産	9	2	7	資産・負債差額	13,046	13,214	167
<b>資産合計</b>	<b>15,401</b>	<b>15,459</b>	<b>58</b>	負債及び資産・負債差額合計	15,401	15,459	58

業務費用計算書

(単位:十億円)

前年度	27年度	増減	
人件費	188	169	△19
退職給付引当金等繰入額	20	28	8
売上原価	414	361	△52
(再)保険費	21	26	5
事業管理費	0	0	0
補助金等	1,494	1,546	52
委託費等	697	825	128
運営費交付金	103	113	10
庁費等	142	114	△27
減価償却費	393	359	△34
貸倒引当金繰入額等	△0	0	0
支払利息	7	6	△1
資産処分損益	40	54	13
その他の業務費用	17	17	0
<b>本年度業務費用合計</b>	<b>3,536</b>	<b>3,618</b>	<b>81</b>

資産・負債差額増減計算書

(単位:十億円)

前年度	27年度	増減	
<b>前年度末資産・負債差額</b>	<b>13,226</b>	<b>13,046</b>	<b>△179</b>
本年度業務費用合計(A)	△3,536	△3,618	△81
財源合計(B)	3,315	3,440	124
配賦財源	2,337	2,512	175
その他の財源	977	927	△50
無償所管換等	228	183	△44
資産評価差額	△186	161	347
<b>本年度末資産・負債差額</b>	<b>13,046</b>	<b>13,214</b>	<b>167</b>
(参考) (A) + (B)	△221	△178	43

区分別収支計算書

(単位:十億円)

前年度	27年度	増減	
業務収支	222	179	△42
財源	3,645	3,682	37
業務支出	△3,422	△3,503	△80
財務収支	△7	△60	△52
公債発行等収入	457	424	△33
公債償還等支出	△465	△484	△19
本年度収支(業務収支+財務収支)	215	119	△95
資金からの受入等	△0	△2	△2
資金残高等	194	175	6
<b>本年度末現金・預金残高</b>	<b>409</b>	<b>292</b>	<b>△116</b>

主な科目の内訳

(カッコ内は前年度からの増減額)

(貸借対照表)

・国有財産	4兆3,711億円	(1,866億円)
立木竹	2兆8,422億円	(2,199億円)
土地	1兆4,092億円	(△204億円)
・公共用財産	7兆3,418億円	(80億円)
・出資金	2兆9,578億円	(620億円)
・借入金	1兆2,988億円	(△106億円)

(業務費用計算書)

・補助金等	1兆5,469億円	(522億円)
・委託費等	8,250億円	(1,273億円)
・減価償却費	3,596億円	(△340億円)

主な増減内容等

- 貸借対照表  
(資産)  
未収金等…公共事業費地方負担金債権の減等  
△566億円  
  
有形固定資産  
 国有財産  
 土地…資産評価による減  
 立木竹…資産評価による増  
 (負債)  
未払金等…補助率差額及び未払消費税等の減  
△271億円  
借入金…借入金残高の減  
△106億円  
退職給付引当金…職員減少に伴う減  
△134億円
- 業務費用計算書  
売上原価…食糧等買入費の減等  
△523億円  
補助金等…補助金等の増  
522億円  
委託費等…委託費等の増  
1,272億円
- 資産・負債差額増減計算書  
平成27年度業務費用合計と財源合計との差額(財源不足)  
△1,783億円  
  
(左記(A)+(B)により算出)  
⇒企業会計の「当期純損失」に相当
- 区分別収支計算書  
財源…配賦財源の増  
3,753億円  
業務支出…補助金等  
747億円  
 食糧等買入費  
947億円  
 委託費等  
1,273億円  
財務収支…政府短期証券発行収入  
△412億円  
 政府短期証券償還支出  
△99億円

農林水産省 平成27年度省庁別連結財務書類の概要

省庁別連結財務書類について

- 作成目的  
農林水産省の業務と関連する独立行政法人等を連結した財務状況を開示。
- 作成方法  
「省庁別財務書類の作成基準」に基づき作成（省庁別財務書類と独立行政法人等を合算し、農林水産省と独立行政法人等の債権債務等を相殺消去）。
- 連結の範囲等  
(連結対象法人)  
株式会社日本政策金融公庫  
農水産業協同組合貯金保険機構  
独立行政法人  
農林水産消費安全技術センター  
国立研究開発法人  
農業・食品産業技術総合研究機構  
独立行政法人 農業者年金基金  
独立行政法人 農林漁業信用基金  
上記を含め、独立行政法人は計13法人  
  
(連結対象法人と農林水産省の業務関連性)  
農林水産省と業務関連性がある法人を連結対象としている。  
食料の安定供給の確保、農林水産業の発展、農林漁業者の福祉の増進、農山漁村及び中山間地域等の振興、農業の多面にわたる機能の発揮、森林の保続培養及び森林生産力の増進並びに水産資源の適切な保存及び管理。  
  
(連結の基準)  
農林水産省が所掌している業務と関連する事務・事業を行っている独立行政法人等を連結（監督権限及び財政支出の有無により判断）。  
  
(使用財務諸表)  
独立行政法人等のうち、行政コスト計算書を作成している法人については、民間企業仮定財務諸表でもって連結。  
  
4. 省庁別連結財務書類の留意点  
・ 連結に際して、連結対象法人の会計処理を、省庁別財務書類の会計処理に統一していない。  
・ 連結対象法人に特有の会計処理については、連結に際して修正を行っている。

貸借対照表

(単位:十億円)

省庁ベース	連結ベース	差額	省庁ベース	連結ベース	差額
< 資産の部 >			< 負債の部 >		
現金・預金	766	473	未払金等	53	41
有価証券	889	889	支払備金	9	4
たな卸資産	90	2	未経過(再)保険料	13	2
未収金等	177	18	賞与引当金	17	5
貸付米	152	-	政府短期証券	115	-
貸付金	2,667	2,614	公債	231	231
貸倒引当金	△ 21	△ 21	借入金	3,874	2,575
有形固定資産	13,242	1,519	(独)農業者年金基金の借入	-	△ 396
国有財産(公共用財産除く)	5,876	1,505	金償還に係る負担金	396	-
公共用財産	7,341	-	責任準備金	666	666
物品	23	14	退職給付引当金	470	81
無形固定資産	7	4	その他の負債	63	55
出資金	1,119	△ 1,838	<b>負債合計</b>	<b>5,513</b>	<b>3,268</b>
その他の資産	127	96	< 資産・負債差額の部 >		
<b>資産合計</b>	<b>19,220</b>	<b>3,760</b>	資産・負債差額	13,706	491
			<b>負債及び資産・負債差額合計</b>	<b>19,220</b>	<b>3,760</b>
			資産・負債差額	13,214	491

業務費用計算書

(単位:十億円)

省庁ベース	連結ベース	差額
人件費	236	67
退職給付引当金等繰入額	38	8
売上原価	362	0
(再)保険費	27	1
事業管理費	0	-
補助金等	1,572	25
委託費等	730	△ 94
運営費交付金	-	△ 113
庁費等	114	△ 0
減価償却費	377	17
貸倒引当金繰入額等	0	0
支払利息	40	34
資産処分損益	55	1
その他の業務費用	232	221
<b>本年度業務費用合計</b>	<b>3,788</b>	<b>170</b>

資産・負債差額増減計算書

(単位:十億円)

省庁ベース	連結ベース	差額
<b>前年度末資産・負債差額</b>	<b>13,046</b>	<b>507</b>
本年度業務費用合計(A)	△ 3,618	△ 170
財源合計(B)	3,440	161
配賦財源	2,512	-
その他の財源	927	161
無償所管換等	183	22
資産評価差額	161	△ 28
その他資産・負債差額の増減	-	△ 1
<b>本年度末資産・負債差額</b>	<b>13,214</b>	<b>491</b>
(参考) (A) + (B)	△ 178	△ 8

区分別収支計算書

(単位:十億円)

省庁ベース	連結ベース	差額
業務収支	720	540
財源	4,578	895
業務支出	△ 3,851	△ 348
財務収支	△ 126	△ 66
公債発行等収入	529	105
公債償還等支出	△ 656	△ 171
本年度収支(業務収支+財務収支)	593	473
資金からの受入等	△ 3	-
資金残高等	175	-
<b>本年度末現金・預金残高</b>	<b>766</b>	<b>473</b>

省庁ベースとの主な相違

(注)省庁ベースは、省庁別財務書類(一般会計・特別会計)を指す。

- 貸借対照表  
(資産)  
現金・預金…各独立行政法人等 +4,739 億円  
有価証券…農水産業協同組合貯金保険機構等 +8,896 億円  
貸付金…日本政策金融公庫等 +2兆6,145 億円  
有形固定資産…各独立行政法人等 +1兆5,193 億円  
出資金…相殺消去等 △1兆8,381 億円  
(負債)  
公債…日本政策金融公庫(+2,109 億円)  
森林総合研究所(+211 億円) +2,312 億円  
借入金…日本政策金融公庫等 +2兆5,755 億円  
(独)農業者年金基金の借入金償還に係る負担金  
…相殺消去 △3,960 億円  
責任準備金…農業者年金基金(+2,735 億円)、農水産業協同組合貯金保険機構(+3,814 億円)等 +6,666 億円  
退職給付引当金…各独立行政法人等 +810 億円
- 業務費用計算書  
売上原価…森林総合研究所等 +4 億円  
委託費等…相殺消去等 △944 億円  
運営費交付金…相殺消去 △1,139 億円  
支払利息…日本政策金融公庫等 +341 億円
- 資産・負債差額増減計算書  
本年度業務費用合計と財源合計との差額 △83 億円  
(左記(A)+(B)により算出)  
⇒企業会計の「当期純損失」に相当  
業務費用…合算による増 +5,509 億円  
相殺消去 △3,807 億円  
財源…合算による増 +5,621 億円  
相殺消去 △4,003 億円
- 区分別収支計算書  
財源…合算による増 +1兆2,765 億円  
相殺消去 △3,809 億円  
業務支出…合算による増 +7,594 億円  
相殺消去 △4,110 億円

一般会計省庁別財務書類について

1. 作成目的  
農林水産省の一般会計の財務状況を開示。
2. 作成方法  
「省庁別財務書類及び特別会計財務書類の作成指針」に基づき作成。

農林水産省の業務等の概要

・所掌する業務の内容

食料の安定供給の確保、農林水産業の発展、農林漁業者の福祉の増進、農山漁村及び中山間地域等の振興、農業の多面にわたる機能の発揮、森林の保続培養及び森林生産力の増進並びに水産資源の適切な保存及び管理。

・定員数(平成27年度予算定員)

一般会計 21,563人

・主な財政資金の流れ

一般会計から特別会計への繰入…2,562億円  
特別会計から一般会計への受入…298億円  
一般会計から地方公共団体等への補助金等  
1兆8,099億円  
一般会計から独立行政法人への  
運営費交付金…1,138億円

・歳入歳出決算の概要

(歳入)  
収納済歳入額は5,209億円であり、その主なものとしては日本中央競馬会納付金 2,827億円、公共事業費負担金 792億円、弁償及返納金 730億円となっている。

(歳出)  
支出済歳出額は2兆7,363億円であり、その主なものとしては補助金・委託費等 1兆8,096億円、他会計繰入 2,562億円、人件費 2,248億円となっている。

参考情報

公債関連情報(仮定計算により算定)

公債発行対象経費及び歳出決算額の累計額等を基礎として配分される本年度末公債残高 60兆8,431億円、本年度公債発行額 1兆7,034億円、本年度利払費 6,030億円

農林水産省一般会計 平成27年度省庁別財務書類の概要

貸借対照表

(単位:十億円)

前年度	27年度	増減	前年度	27年度	増減
< 資産の部 >			< 負債の部 >		
現金・預金	0	0	未払金	32	4
未収金	128	△36	賞与引当金	11	11
貸付金	62	△9	(独)農業者年金基金の借入金償還	406	396
他会計繰戻未収金	106	△26	にかかると負担金		
貸倒引当金	△0	△0	退職給付引当金	395	381
有形固定資産	11,507	187	その他の負債	5	5
国有財産(公共用財産除く)	4,169	188			
公共用財産	7,328	△0	<b>負債合計</b>	<b>851</b>	<b>799</b>
物品	9	△0			
無形固定資産	2	△0	< 資産・負債差額の部 >		
出資金	2,867	57	資産・負債差額	13,824	14,049
<b>資産合計</b>	<b>14,675</b>	<b>173</b>	<b>負債及び資産・負債差額合計</b>	<b>14,675</b>	<b>14,849</b>

業務費用計算書

(単位:十億円)

前年度	27年度	増減
人件費	187	△20
賞与引当金繰入額	11	0
退職給付引当金繰入額	9	8
補助金等	1,180	56
委託費等	453	49
独立行政法人運営費交付金	103	10
特別会計への繰入	249	7
庁費等	122	△26
減価償却費	393	△34
貸倒引当金繰入額	△0	0
資産処分損益	54	△2
その他の業務費用	48	2
<b>本年度業務費用合計</b>	<b>2,819</b>	<b>50</b>

資産・負債差額増減計算書

(単位:十億円)

前年度	27年度	増減
<b>前年度末資産・負債差額</b>	<b>13,970</b>	<b>△146</b>
本年度業務費用合計(A)	△2,819	△2,870
財源合計(B)	2,510	2,664
主管の財源	472	449
配賦財源	2,037	2,215
無償所管換等	348	272
資産評価差額	△186	158
<b>本年度末資産・負債差額</b>	<b>13,824</b>	<b>225</b>
(参考) (A) + (B)	△309	△206

区分別収支計算書

(単位:十億円)

前年度	27年度	増減
業務収支	2	2
財源	2,632	2,736
業務支出	△2,630	△2,734
財務収支	△2	△2
資金残高等	0	0
<b>本年度末現金・預金残高</b>	<b>0</b>	<b>△0</b>

主な科目の内訳

(カッコ内は前年度からの増減額)

(貸借対照表)

○国有財産		
・土地	1兆3,979億円	(△213億円)
・立木竹	2兆8,422億円	(2,199億円)
○公共用財産		
・公共用財産用地	4,112億円	(△72億円)
・公共用財産施設	6兆8,889億円	(△39億円)
○出資金	2兆9,245億円	(572億円)

(業務費用計算書)

○補助金等	1兆2,371億円	(567億円)
○特別会計への繰入		
・食料安定供給	2,415億円	(59億円)
○資産処分損益	527億円	(△16億円)

主な増減内容

1. 貸借対照表

(資産)	
・未収金…公共事業地方負担金債権等	△353億円
・他会計繰戻未収金…特別会計からの未収金	△263億円
・有形固定資産…	
国有財産(公共用財産を除く)	1883億円
公共用財産	△9億円
・出資金…	
独立行政法人への追加出資等	572億円
政府出資金の国有財産台帳価格の評価見直	441億円
(負債)	
・(独)農業者年金基金の借入金償還にかかる負担金…	
農業者年金基金法に基づく長期借入金	△109億円

2. 業務費用計算書

・補助金等…補助金等の増	567億円
・資産処分損益…資産処分の減	△165億円
・減価償却費…建物及び公共用財産施設等	△338億円

3. 資産・負債差額増減計算書

・本年度業務費用合計と財源合計との差額(財源不足)	△2,051億円
(左記(A) + (B)により算出)	
⇒企業会計の「当期純損失」に相当	

4. 区分別収支計算書

・財源…配賦財源	1,780億円
・業務支出…補助金等、委託費等	1,035億円
庁費等の支出	△254億円